



ひまわり通信

株式会社ヨコレイ ひまわり発電所

皆様こんにちは、設計技術課のイノウです。急な冷え込みに、慌てて冬物を引っ張り出しました。せめてもうしばらくは秋の穏やかな気候を楽しませてほしいと願うばかりです。それでは今月も、ひまわり通信にお付き合いください。

太陽光のケーブル盗難2300件 対策のカギは“25分ルール”

太陽光発電設備の盗難被害が、業界全体の問題となってきています。資源高による銅の値段の高止まりを背景に送電ケーブルに含まれる銅が狙われ、2022年度の被害は約2300件と、21年度に比べて5割増加しました。銅1t当たり8000ドル、140円換算として1tで112万円にもなります。クレーン付きのトラックで発電所に来て10t、20tと盗むことができれば、一夜で大金を手に出れるのです。被害に遭った太陽光設備の復旧には、早くても2~3カ月かかることがほとんどです。損害保険会社の支払いも膨らみ、保険料は年間2~3割のペースで上昇しているとのこと。そこで、対策のカギとなる“25分ルール”についてご紹介いたします。“25分ルール”とは、警備業法上義務付けられた、警報発報から警備員が現場へ到着しなければならない時間のことです。したがって、25分間を凌げる防犯対策を整えることで、泥棒が太陽光設備内で活動できる時間を少しでも短くする効果が期待できます。そのためにはまず、監視カメラだけでなく警備会社への通報装置が必要不可欠です。では、25分を稼ぐには具体的にどのような対策が有効なのでしょうか。

(1) アプローチを難しくする

数tにも及ぶ大量の銅線を運び出すにはトラックが必要です。したがって、門扉やフェンスなどで公道からの車両侵入を防ぐ対策が有効です。バリケードと検知装置を併設すれば、バリケードの破壊から盗難発生を検知することが可能となり、泥棒の滞在時間を少なくすることができます。

(2) 電氣的対策

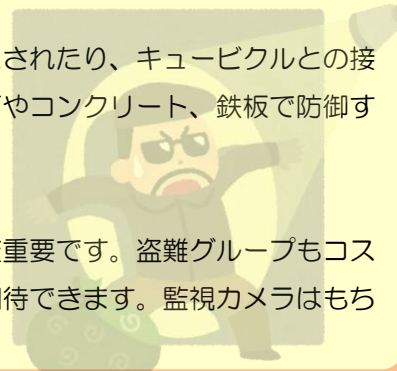
銅線を切断するには、24時間流れている電流を遮断しなければなりません。電流を止めるためのキュービクルのブレーカー部分を操作できないように、簡単に開いてしまう南京錠などは使用せず、専用の鍵を付けたリ、ボールなどでは開かないように外装を補強するなどの設計を採用することが推奨されます。

(3) 銅線そのものを守る

盗難被害にあった太陽光設備では、地下埋設された幹線ケーブルが掘り起こされたり、キュービクルとの接続箇所のような地上に露出する部分が狙われています。よって、銅線を砕石やコンクリート、鉄板で防御することで簡単にはケーブルに辿り付けないようにする

(4) 警告する

盗難対策をきちんと実施していることを、わかりやすく掲示することは大変重要です。盗難グループもコスト対効果を考えて行動しているはずなので、盗難対象から外させる効果が期待できます。監視カメラはもちろん、センサーによる警告音や強い光を発することも有効です。



改正再エネ特措法 認定手続の厳格化へ

FIT制度開始後、太陽光発電を中心に再エネ導入量は大きく増加しましたが、安全面や防災面、景観や環境への影響、将来の廃棄等に対する地域の懸念が高まっています。こうした懸念の解消に向けて、改正再エネ特措法が2024年4月に施行されます。中でも、以下の1～3は安全性に強く関わる内容であるため、4月の施行を待つことなく、すでに2023年9月に改正省令が公布されており、今年10月より施行されました。

1. 森林法における林地開発許可
2. 宅地造成及び特定盛土等規制法の許可
3. 砂防三法（砂防法・地すべり等防止法・急傾斜地法）における許可

これまでは、関係法令に違反した場合でも認定が取り消されるまでの期間にFIT/FIP交付金が支払われ続けたため、早期に違反状態が解消されにくいという課題がありました。改正法では、交付金を一時停止するための積立命令に基づく積立義務を新たに課すこととし、違反状態の間はFIT/FIP 交付金の一時停止を継続することとしました。また、違反の解消、又は事業の廃止と適正な廃棄等が確認された場合は、一時停止された交付金を取り戻すことができることとしました。

森林ボランティア活動に参加しました！

9月24日(日)、足柄下郡 真鶴町県行造林にて公益財団法人かながわトラストみどり財団主催の間伐作業に参加いたしました！弊社からは社員4名と協力会社様1名の計5名で参加し、全体で約80名の参加者が5～6人ずつのグループを組み実施しました。神奈川県森林インストラクターの方からレクチャーを受けながら木材生産のための成長劣勢木を選木し、鋸とロープを用いて伐倒していきました。成長劣勢木とは、細い・曲がっている等の特徴のある木のことで、伐倒後は枝を切り落とし丸太の状態にして積んでいきました。

当財団主催の間伐・除伐作業は毎月実施されており、都度ボランティアを募集しています。川崎市や相模原市などでの開催もありますので、興味のある方は是非かながわトラストみどり財団ウェブサイトをチェックしてみてください！（<https://ktm.or.jp/>）



☀️ヨコレイ太陽光発電 今月の実績☀️ (期間：10/1～11/1) ※（ ）内は前月の実績

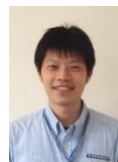
- 発電した電気量 : 822.6 kWh
(848.0 kWh)
- 東電への売電量 : 203.0 kWh
(233.0 kWh)
- 売電金額 : 7,511円
(8,621円)

- この期間の横浜市の天気概況 <気象庁HPより>
※（ ）内は前月の実績
- 日照時間：210.6時間 (185.5時間)
 - 平均最高気温：23.6℃ (30.9℃)

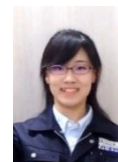
私たちが『ひまわり通信』を 担当しています



アゲタ



カサノ



イノウ



クロダ

(株)ヨコレイ 太陽光発電関連サイト

ひまわり発電所

<https://yokoray.co.jp/himawari>

ひまわり発電所

検索

☎️ 0120-37-4501

(受付時間 9:00～18:00 土日祝日を除く)

※本紙の送付停止をご希望の方は、ご連絡ください※